

令和6年度 第6回 県政インターネットモニターアンケート（スポーツ政策課、農芸振興課、衛生課）

※表の中の「n」は、各設問の回答者総数を示す。

回答者数：449人（回答率：80.4%）			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	193	43.0%
	女性	253	56.3%
	その他	3	0.7%
年代	10代	10	2.2%
	20代	27	6.0%
	30代	46	10.2%
	40代	78	17.4%
	50代	119	26.5%
	60代	94	20.9%
	70代	56	12.5%
	80代	19	4.2%
	90代	0	0.0%
住所	賀茂	4	0.9%
	東部	136	30.3%
	中部	165	36.7%
	西部	143	31.8%
	県外	1	0.2%
職業	自営業	32	7.1%
	会社員	140	31.2%
	公務員	16	3.6%
	パート・内職従事者	81	18.0%
	学生	31	6.9%
	無職	126	28.1%
その他	23	5.1%	

○大規模国際スポーツイベントのレガシー継承に関するアンケート

問1（回答数1）	n=449	人	%
1 競技場・テレビ（パブリックビューイング（大型スクリーンによる試合観戦）を含む）両方で観戦したことがある		31	6.9%
2 競技場で観戦したことがある		28	6.2%
3 テレビ（パブリックビューイング（大型スクリーンによる試合観戦）を含む）で観戦したことがある		156	34.7%
4 観戦したことがない		234	52.1%

問1-2（回答数1）	n=234	人	%
1 ラグビーを含め、スポーツ観戦に興味が無いから		65	27.8%
2 スポーツ観戦に興味はあるが、ラグビー観戦に興味がないから		56	23.9%
3 観戦する機会がないから		56	23.9%
4 観戦したいが、他の用事で忙しいから		13	5.6%
5 ラグビーのルールを知らないから（ルールが難しいから）		37	15.8%
6 その他（自由記載）		7	3.0%

問2（回答数1）	n=449	人	%
1 ラグビーカップワールドカップ2019の開催前から関心があった		68	15.1%
2 以前は関心が無かったが、ラグビーワールドカップ2019を通してラグビーに関心が増えた		131	29.2%
3 以前は関心が無かったが、ラグビーワールドカップ2019後にラグビーに関心が増えた		36	8.0%
4 特に関心がない		214	47.7%

問2-2（回答数複数回答可）	n=235	人	%
1 実際にスタジアムへ足を運び試合を観戦したい		98	41.7%
2 テレビでラグビーの試合を見たい		150	63.8%
3 ラグビーをやってみたい		4	1.7%
4 ラグビーのイベント等があれば行ってみたい		44	18.7%
5 その他（自由記載）		6	2.6%

問3（回答数複数回答可）	n=449	人	%
1 小学生世代等へのラグビーの普及・ラグビーファンクラブへの加入促進等、ラグビー競技人口、ファンの拡大		169	37.6%
2 ラグビー文化を支え、発信できる人材の育成・発掘		122	27.2%
3 観光資源やスポーツ施設等を有効活用した国際試合の誘致・開催によるラグビーを通じた国際交流の拡大促進		148	33.0%
4 地域ラグビークラブの創設等、学校教育以外でラグビーを学ぶことができる体制の整備		100	22.3%
5 ラグビーボールが身近にあること、ラグビーボール設置など、気軽にラグビーを楽しむことができる環境の整備		138	30.7%
6 その他（自由記載）		47	10.5%

問4（回答数複数回答可）	n=449	人	%
1 テレビ		308	68.6%
2 ラジオ		56	12.5%
3 新聞		127	28.3%
4 インターネット		201	44.8%
5 SNS（X（旧Twitter）、Facebook等）の活用		190	42.3%
6 街中へのポスター、横断幕、バナー等の掲示		110	24.5%
7 ラグビー以外の他競技のスポーツイベント・試合でのPR		70	15.6%
8 わからない		24	5.3%
9 その他（自由記載）		15	3.3%

問6（回答数複数回答可）	n=449	人	%
1 通学、通勤での利用		80	17.8%
2 休日等での自宅周辺の散歩、買い物、サイクルツーリズム		143	31.8%
3 観光地等でのツーリング		10	2.2%
4 自転車競技への参加		2	0.4%
5 その他（自由記載）		14	3.1%
6 自転車を利用しない		242	53.9%

問7（回答数複数回答可）	n=449	人	%
1 幅広い世代へのスポーツの普及・拡大		240	53.5%
2 キャンプ・合宿の誘致		96	21.4%
3 スポーツツーリズムの受入環境整備		94	20.9%
4 障がい者に対する理解等の促進		84	18.7%
5 スポーツを通じた国際交流の推進		96	21.4%
6 スポーツを通じた地域ブランドの向上		115	25.6%
7 感染症対策を活かした安心安全な暮らしの実現		73	16.3%
8 その他（自由記載）		31	6.9%

問8（回答数1）	n=449	人	%
1 体験したことがある		64	14.3%
2 体験したことはないが、興味があるので機会があったら体験したいと思う		188	41.9%
3 興味がない		187	41.6%
4 その他（自由記載）		10	2.2%

問9（回答数複数回答可）	n=449	人	%
1 大会を見て元気や勇気もらった、日常生活を自分も頑張ろうと思った		129	28.7%
2 自転車競技に興味を持った		39	8.7%
3 パラスポーツに興味を持った		93	20.7%
4 スポーツイベント等（パラスポーツ体験会など）に参加したくなった		36	8.0%
5 ボランティアとして活動したくなった		37	8.2%
6 地元開催の合宿などで障害者や外国人との「共生社会の実現」に関わりたと思った		21	4.7%
7 特に変わらなかった		190	42.3%
8 開催すべきではなかった		31	6.9%
9 その他（自由記載）		12	2.7%

問10（回答数複数回答可）	n=449	人	%
1 テレビ・ラジオによる広報		294	65.5%
2 インターネット		193	43.0%
3 SNS（X（旧Twitter）、Facebook等）の活用		188	41.9%
4 街中へのポスター、横断幕、バナー等の掲示		125	27.8%
5 自転車競技体験イベントの開催		109	24.3%
6 わからない		32	7.1%
7 その他（自由記載）		15	3.3%

○「花の都」づくり認知度、花き消費等に関するアンケート

問1（回答数1）	n=449	人	%
1 よく知っている		31	6.9%
2 ある程度は知っている		115	25.6%
3 聞いたことはある		163	36.3%
4 聞いたことがない		140	31.2%

問2（回答数1）	n=449	人	%
1 よく購入する（月に1回以上）		46	10.2%
2 時々購入する（1年に数回程度）		176	39.2%
3 ほとんど購入しない（数年に1回程度）		148	33.0%
4 購入しない		79	17.6%

問2-2（回答数複数回答可）	n=222	人	%
1 自宅（屋内）に飾るため		140	63.1%
2 自宅（屋外）に植えるため		128	57.7%
3 稽古のため（生花、アレンジメント等）		10	4.5%
4 人にプレゼントするため		55	24.8%
5 その他（自由記載）		14	6.3%

問2-3 (回答数複数回答可) n=222	人	%
1 子どもの頃に花に触れた体験から	101	45.5%
2 プレゼントとして花をもらった経験から	79	35.6%
3 TV、新聞等のメディアでの花に関する情報を見て	29	13.1%
4 X(旧Twitter)/InstagramなどのSNSでの花に関する情報を見て	11	5.0%
5 その他(自由記載)	72	32.4%

問2-4 (回答数1) n=222	人	%
1 生花店	73	32.9%
2 ホームセンター	77	34.7%
3 スーパー	27	12.2%
4 直売所(ファーマーズマーケット)	34	15.3%
5 その他(自由記載)	11	5.0%

問2-5 (回答数複数回答可) n=227	人	%
1 植える場所や飾る場所・花瓶がない	84	37.0%
2 近くに買う場所がない	20	8.8%
3 世話が面倒・分からない	109	48.0%
4 経済的余裕がない	61	26.9%
5 その他(自由記載)	26	11.5%

○食の安全・安心に関するアンケート

問1 (回答数1) n=449	人	%
1 おおいに信頼できる	57	12.7%
2 ある程度信頼できる	283	63.0%
3 どちらともいえない	99	22.0%
4 あまり信頼できない	8	1.8%
5 まったく信頼できない	2	0.4%

問1-2 (回答数複数回答可) n=10	人	%
1 食品添加物	6	60.0%
2 輸入食品	4	40.0%
3 残留農薬	7	70.0%
4 病原性微生物(食中毒、鳥インフルエンザなど)	4	40.0%
5 野生鳥獣の食肉(ジビエ)	0	0.0%
6 食品の放射性物質汚染	2	20.0%
7 遺伝子組換え食品	7	70.0%
6 食品の放射性物質汚染	2	20.0%
9 食物アレルギー物質	1	10.0%
10 健康食品	1	10.0%
11 食品の表示	0	0.0%
12 その他(自由記述)	0	0.0%

問1-3 (回答数複数回答可) n=10	人	%
1 見聞きする食品の安全性に関する情報が信用できないから	0	0.0%
2 食品の安全性に関する情報を入手する手段が分からないから	1	10.0%
3 食中毒や産地偽装などの事件・事故のニュース・報道を見るから	3	30.0%
4 食品製造施設で衛生管理がどのように行われているか分からないから	5	50.0%
5 食品の表示が信用できないから	5	50.0%
6 食品の表示を見ても、よく分からないから	3	30.0%
7 その他(自由記載)	0	0.0%

問2 (回答数1) n=449	人	%
1 知っている	94	20.9%
2 知らない	355	79.1%

問3 (回答数1) n=449	人	%
1 検査結果を確認したことがある	11	2.4%
2 知っているが、検査結果を確認したことはない	152	33.9%
3 知らない	286	63.7%

問4 (回答数1) n=449	人	%
1 HACCPの名称を聞いたことがあり、意味も知っている	112	24.9%
2 HACCPの名称を聞いたことがあるが、意味は知らない	163	36.3%
3 HACCPの名称の言葉も意味も知らない	174	38.8%

問5 (回答数1) n=449	人	%
1 参加したことがある	12	2.7%
2 知っているが、参加したことはない	90	20.0%
3 知らない	347	77.3%

問6 (回答数1) n=449	人	%
1 必ず確認している	130	29.0%
2 どちらかといえば確認している	236	52.6%
3 どちらかといえば確認していない	60	13.4%
4 まったく確認していない	23	5.1%

問6-2 (回答数3つまで) n=366	人	%
1 原材料名	183	50.0%
2 産地名(原産国名)や原料産地名	271	74.0%
3 賞味期限や消費期限	304	83.1%
4 食品添加物	115	31.4%
5 アレルギー表示	16	4.4%
6 栄養成分表示(カロリーなど)	66	18.0%
7 内容量	73	19.9%
8 遺伝子組換え表示	38	10.4%
9 農薬の使用に関する表示(有機栽培、特別栽培など)	8	2.2%
10 銘柄(ブランド)の表示	8	2.2%
11 食品の機能性に関する表示	13	3.6%
12 その他(自由記述)	3	0.8%

問6-3 (回答数1) n=83	人	%
1 見方がよく分からない	13	15.7%
2 確認する必要がない	17	20.5%
3 興味が無い	35	42.2%
4 食品表示自体を知らない	10	12.0%
5 その他(自由記載)	8	9.6%

問7 (回答数1) n=449	人	%
1 既に活用している	190	42.3%
2 活用したいが、活用方法や見方がわからない	173	38.5%
3 活用したいと思わない	86	19.2%

問8 (回答数1) n=449	人	%
1 おおいに信頼できる	34	7.6%
2 ある程度信頼できる	290	64.6%
3 どちらともいえない	103	22.9%
4 あまり信頼できない	18	4.0%
5 まったく信頼できない	4	0.9%

問8-2 (回答数複数回答可) n=22	人	%
1 米	4	18.2%
2 野菜	4	18.2%
3 果物	5	22.7%
4 緑茶	1	4.5%
5 牛肉	10	45.5%
6 豚肉	8	36.4%
7 鶏肉	8	36.4%
8 牛乳	1	4.5%
9 卵	3	13.6%
10 水産物	12	54.5%
11 加工食品(冷凍食品を含む)	16	72.7%
12 その他(自由記載)	1	4.5%

問8-3 (回答数複数回答可) n=22	人	%
1 原材料名	5	22.7%
2 産地名(原産国名)や原料産地名	14	63.6%
3 賞味期限や消費期限	6	27.3%
4 食品添加物	7	31.8%
5 アレルギー表示	2	9.1%
6 栄養成分表示(カロリーなど)	1	4.5%
7 内容量	0	0.0%
8 遺伝子組換え表示	5	22.7%
9 農薬の使用に関する表示(有機栽培、特別栽培など)	11	50.0%
10 銘柄(ブランド)の表示	4	18.2%
11 食品の機能性に関する表示	5	22.7%
12 その他(自由記述)	0	0.0%

問9 (回答数1) n=449	人	%
1 GAPの名称と取組の内容を知っている	21	4.7%
2 GAPの取組だけを知っている	24	5.3%
3 GAPの名称だけを知っている又は見たことがある	107	23.8%
4 まったく知らない	297	66.1%

問10 (回答数1) n=449	人	%
1 制度もマークも知っている	34	7.6%
2 制度は知っている	43	9.6%
3 マークは知っている	151	33.6%
4 制度もマークも知らない	221	49.2%

問11 (回答数1) n=449	人	%
1 頻繁にある	14	3.1%
2 ときどきある	145	32.3%
3 ほとんどない	214	47.7%
4 ない	76	16.9%

問11-2 (回答数複数回答可) n=159	人	%
1 産地(外国産を国産と表示している等)	113	71.1%
2 ブランド(有名ブランド牛でない国産牛を有名ブランド牛と表示している等)	90	56.6%
3 名称(細かい肉を結着・圧着した成形肉をステーキと表示している等)	66	41.5%
4 原材料(バナメイエビを芝エビと表示している等)	55	34.6%
5 効果効能(当該食品の摂取による美容・痩身効果を謳う表示等)	83	52.2%
6 その他(自由記載)	2	1.3%

問12 (回答数1) n=449	人	%
1 知っている	427	95.1%
2 知らない	22	4.9%

問13 (回答数1)	n = 449	人	%
1 正確に知っていた		51	11.4%
2 大体知っていた		236	52.6%
3 知らなかった		162	36.1%

問14 (回答数1)	n = 449	人	%
1 ほぼ毎日		3	0.7%
2 週に1～2回(1回以上)		58	12.9%
3 月に1～2回(1回以上)		131	29.2%
4 ほとんど利用しない		116	25.8%
5 気にしたことがない		141	31.4%

問15 (回答数1)	n = 449	人	%
1 2回以上参加したことがある		40	8.9%
2 1回参加したことがある		20	4.5%
3 参加したことがない		389	86.6%

問15-2 (回答数1)	n = 60	人	%
1 幼稚園、保育園、学校等の行事		20	33.3%
2 JAや直売所が主催する体験		24	40.0%
3 その他(自由記載)		16	26.7%

問15-3 (回答数1)	n = 389	人	%
1 参加する機会がなかったから		160	41.1%
2 参加する機会はあったが、都合がつかなかったから		14	3.6%
3 特に参加してみたいと思わないから		196	50.4%
4 その他(自由記載)		19	4.9%

問16 (回答数複数回答可)	n = 449	人	%
1 県民だより		265	59.0%
2 県のホームページ		166	37.0%
3 リーフレット、パンフレット		121	26.9%
4 新聞、テレビなど		248	55.2%
5 大規模な講演会、シンポジウムなど		28	6.2%
6 少人数の講座や勉強会		19	4.2%
7 SNS (LINE、X (旧Twitter)、Facebook等)		122	27.2%
8 その他(自由記載)		7	1.6%

問17 (回答数複数回答可)	n = 449	人	%
1 食品の安全性に関する情報の提供		277	61.7%
2 食品関係事業者に対する監視指導の強化		227	50.6%
3 食品の検査の充実		223	49.7%
4 地産地消の推進		218	48.6%
5 消費者と事業者、行政が意見を交換できる機会づくり		69	15.4%
6 食の安全・安心に関する学習機会の設定		87	19.4%
7 食育活動(健全な食生活を実践する活動)の推進		119	26.5%
8 特にない		29	6.5%
9 その他(自由記載)		1	0.2%